



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場会社名 アンドール株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4640 URL http://www.andor.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)和田良明
 問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)田中定行 (TEL)03(3243)1711
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	1,287	△5.9	46	△40.5	51	△53.6	23	△33.9
28年3月期第2四半期	1,368	△4.9	77	△44.4	111	△36.8	35	△70.1

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 12百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 △22百万円 (△111.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	4.52	—
28年3月期第2四半期	6.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,084	1,553	74.5
28年3月期	2,132	1,556	73.0

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 1,553百万円 28年3月期 1,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	2,600	△4.49	150	△10.8	155	△23.7	90	△4.1	17.38	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

29年3月期 2 Q	5,184,140株	28年3月期	5,184,140株
29年3月期 2 Q	6,244株	28年3月期	6,244株
29年3月期 2 Q	5,177,896株	28年3月期 2 Q	5,177,896株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景に穏やかな回復基調で推移したものの、英国のEU離脱問題や一部新興国の景気下振れ懸念等に伴い円高が断続的に進行し、先行きは依然不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、独自のソリューションシステムで主に日本の代表的な基幹産業の自動車・重工業・精密機器や電気機器等の設計の礎となるCAD設計から、アプリケーションソフト開発、カスタマイジング、保守運用に至るまで総合エンジニアリングサービスで多様化するお客様のニーズにお応えする事業を推進しております。

当第2四半期連結累計期間につきましては、売上高は1,287,722千円（前年同期比5.9%減）となり、営業利益が46,428千円（前年同期比40.5%減）、経常利益は51,739千円（前年同期比53.6%減）となりました。

投資有価証券売却益4,816千円、投資有価証券評価損20,453千円、法人税、住民税及び事業税15,080千円、法人税等調整額2,402千円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は23,423千円（前年同期比33.9%減）となりました。

セグメントごとの業績は下記のようにしております。

I プロダクツ事業

自社の開発商品であるソフトウェア、附帯するハードウェア機器を販売し、導入・保守・運用を行っております。

パッケージソフト開発・販売としては、2次元CADソフト「CADSUPER」ならびに「CADSUPER Lite」、3次元CADシステム「CADSUPER Works」、2.5次元CAMソフト「CAMCORE EX」等のCAD/CAM関連製品を主力製品として取り扱っております。

システム商品販売としては、自社開発製品をベースに他社との協業でのトータルソリューション製品を販売し、お客様のニーズに適合するシステムを提供することによりお客様指向、問題解決指向型の提案営業を行っております。3Dプリンタ関連事業につきましては機器販売と造形サービスの相乗効果による提案を実施しております。

導入運用サービスとしては、自社製品販売に伴う導入・保守・運用・サポート収入が主体であります。

売上高については堅調に推移したものの、自社製品開発コスト増等の影響により、この事業の売上高は289,159千円（前年同期比0.3%増）となり、営業利益は36,006千円（前年同期比21.6%減）となりました。

II エンジニアリングサービス事業

業務系・制御系・LSI設計・回路設計・機械設計等の豊富な経験を持つ技術者が、受託開発からアウトソーシング・技術者派遣まで、ソフトウェア分野からCAD技術を生かした設計サービス分野において、総合エンジニアリングサービスを行っております。

エンジニア稼働率の低下、若手エンジニア育成の為にコスト負担増等により、この事業の売上高は987,028千円（前年同期比7.7%減）となり、営業利益は5,183千円（前年同期比81.0%減）となりました。

III 不動産事業

不動産の賃貸料を売上高に計上しております。

この事業の売上高は11,533千円（前年同期比6.6%増）となり、営業利益は5,238千円（前年同期比10.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、預け金の増加（66,000千円から136,364千円へ）70,363千円、ソフトウェア仮勘定の増加（2,787千円から33,716千円へ）30,929千円等があったものの、現金及び預金の減少（790,749千円から772,566千円へ）18,183千円、受取手形及び売掛金の減少（424,524千円から364,123千円へ）60,401千円、ソフトウェアの減少（101,821千円から76,496千円へ）25,324千円、投資有価証券の減少（281,087千円から244,409千円へ）36,677千円等により、前連結会計年度末に比べ48,517千円減少の2,084,037千円となりました。

負債は、賞与引当金の増加（51,477千円から62,606千円へ）11,129千円、退職給付に係る負債の増加（174,485千円から185,556千円へ）11,071千円等があったものの、支払手形及び買掛金の減少（87,399千円から60,418千円へ）26,981千円、未払法人税等の減少（70,082千円から36,937千円へ）33,145千円等により、前連結会計年度末に比べ45,201千円減少の530,652千円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上23,423千円があったものの、配当金の総額15,533千円、その他有価証券評価差額金の減少（49,160千円から37,954千円へ）11,205千円により、前連結会計年度末に比べ3,315千円減少の1,553,384千円となり、自己資本比率は74.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきまして、平成28年5月13日公表の予想値を修正いたしました。

詳細は平成28年11月11日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来の予想に対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物付属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。なお、当第2四半期連結累計期間において四半期連結財務諸表への影響額はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する運用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	790,749	772,566
受取手形及び売掛金	424,524	364,123
有価証券	9,707	-
商品及び製品	584	756
仕掛品	3,927	1,707
貯蔵品	4,728	3,988
預け金	66,000	136,364
繰延税金資産	24,459	25,476
その他	29,051	30,495
流動資産合計	1,353,733	1,335,478
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	116,021	113,900
土地	189,346	189,346
その他(純額)	2,410	2,253
有形固定資産合計	307,779	305,500
無形固定資産		
ソフトウェア	101,821	76,496
ソフトウェア仮勘定	2,787	33,716
その他	3,219	3,219
無形固定資産合計	107,828	113,433
投資その他の資産		
投資有価証券	281,087	244,409
破産更生債権等	698	698
長期貸付金	170	140
繰延税金資産	54,132	57,876
その他	35,048	34,424
貸倒引当金	△7,923	△7,923
投資その他の資産合計	363,213	329,625
固定資産合計	778,821	748,558
資産合計	2,132,554	2,084,037

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	87,399	60,418
未払法人税等	70,082	36,937
前受金	81,073	78,938
賞与引当金	51,477	62,606
その他	96,774	94,807
流動負債合計	386,806	333,707
固定負債		
役員退職慰労引当金	12,817	9,556
退職給付に係る負債	174,485	185,556
その他	1,745	1,832
固定負債合計	189,048	196,945
負債合計	575,854	530,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,889	501,889
利益剰余金	1,007,539	1,015,429
自己株式	△1,888	△1,888
株主資本合計	1,507,540	1,515,430
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,160	37,954
その他の包括利益累計額合計	49,160	37,954
純資産合計	1,556,700	1,553,384
負債純資産合計	2,132,554	2,084,037

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	1,368,990	1,287,722
売上原価	1,075,354	1,022,923
売上総利益	293,636	264,798
販売費及び一般管理費	215,652	218,370
営業利益	77,983	46,428
営業外収益		
受取利息	293	242
受取配当金	3,252	4,294
固定資産賃貸料	702	702
持分法による投資利益	29,158	-
雑収入	206	153
営業外収益合計	33,612	5,392
営業外費用		
支払利息	79	81
雑損失	15	1
営業外費用合計	94	82
経常利益	111,502	51,739
特別利益		
投資有価証券売却益	2,291	4,816
特別利益合計	2,291	4,816
特別損失		
投資有価証券売却損	25,280	-
投資有価証券評価損	-	20,453
特別損失合計	25,280	20,453
税金等調整前四半期純利益	88,513	36,101
法人税、住民税及び事業税	59,584	15,080
法人税等調整額	△6,508	△2,402
法人税等合計	53,076	12,677
四半期純利益	35,436	23,423
親会社株主に帰属する四半期純利益	35,436	23,423

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	35,436	23,423
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52,398	△11,205
持分法適用会社に対する持分相当額	△5,837	-
その他の包括利益合計	△58,236	△11,205
四半期包括利益	△22,799	12,218
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△22,799	12,218
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	88,513	36,101
減価償却費	32,397	33,336
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	800	△3,261
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,477	11,071
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,894	11,129
受取利息及び受取配当金	△3,241	△4,537
支払利息	167	81
持分法による投資損益(△は益)	△29,158	-
投資有価証券評価損益(△は益)	-	20,453
投資有価証券売却損益(△は益)	22,988	△4,816
売上債権の増減額(△は増加)	78,559	60,401
たな卸資産の増減額(△は増加)	△289	2,786
仕入債務の増減額(△は減少)	△52,668	△27,161
未払消費税等の増減額(△は減少)	△28,638	△7,844
前払費用の増減額(△は増加)	-	△1,621
その他の資産の増減額(△は増加)	38,807	△68,699
その他の負債の増減額(△は減少)	△3,461	2,749
小計	161,147	60,169
利息及び配当金の受取額	5,251	4,537
利息の支払額	△167	△81
法人税等の支払額	△30,905	△49,561
営業活動によるキャッシュ・フロー	135,325	15,064
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△420	△555
無形固定資産の取得による支出	△35,867	△35,343
投資有価証券の取得による支出	△91,753	△8,598
投資有価証券の売却による収入	73,800	16,074
貸付金の回収による収入	30	30
その他の支出	△113	474
その他の収入	111	87
投資活動によるキャッシュ・フロー	△54,213	△27,831
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△30,000	-
配当金の支払額	△15,581	△15,123
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45,581	△15,123
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	35,530	△27,890
現金及び現金同等物の期首残高	687,139	800,456
現金及び現金同等物の期末残高	722,669	772,566

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	プロダクツ事業	エンジニアリングサービス事業	不動産事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	288,278	1,069,887	10,824	1,368,990	1,368,990
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	288,278	1,069,887	10,824	1,368,990	1,368,990
セグメント利益	45,944	27,297	4,741	77,983	77,983

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	プロダクツ事業	エンジニアリングサービス事業	不動産事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	289,159	987,028	11,533	1,287,722	1,287,722
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	289,159	987,028	11,533	1,287,722	1,287,722
セグメント利益	36,006	5,183	5,238	46,428	46,428

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。